

川本三郎セレクション“時代劇 ここにあり”タイム・テーブル

第一週			
10/8(土)~11(火)	関の彌太ッペ 14:30~(89分)	股旅 三人やくざ 16:20~(120分)	新座頭市 破れ!唐人剣 18:40~(94分)
10/12(水)~14(金)	新座頭市 破れ!唐人剣 14:30~(94分)	関の彌太ッペ 16:30~(89分)	股旅 三人やくざ 18:20~(120分)
第二週			
10/15(土)~18(火)	忍びの衆 15:00~(79分)	ひとごろし 16:40~(82分)	子連れ狼 地獄へ行くぞ! 大五郎 18:30~(84分)
10/19(水)、21(金) ※20(木)休映	子連れ狼 地獄へ行くぞ! 大五郎 15:00~(84分)	忍びの衆 16:50~(79分)	ひとごろし 18:30~(82分)
第三週			
10/22(土)~25(火)	冷飯とおさんとちゃん 13:00~(178分)	いのちぼうにふろう 16:20~(121分)	獣の剣 18:50~(85分)
10/26(水)~28(金)	獣の剣 13:00~(85分)	冷飯とおさんとちゃん 14:50~(178分)	いのちぼうにふろう 18:10~(121分)
第四週			
10/29(土)~11/1(火)	宮本武蔵 一乗寺の決斗 14:00~(128分)	真剣勝負 16:30~(85分)	暴れん坊兄弟 18:20~(86分)
11/2(水)~4(金)	暴れん坊兄弟 14:00~(86分)	宮本武蔵 一乗寺の決斗 15:50~(128分)	真剣勝負 18:20~(85分)

○川本三郎氏をお迎えてトークショーを行います。日時未定。詳細は劇場までお問い合わせ下さい。

料金	
一般・学生	¥1,200
小・中・シニア	¥1,000
2回券	¥2,000
3回券	¥3,000
シネマアートンクラブ会員	¥900

シネマアートン下北沢

Telephone 03-5452-1400

世田谷区北沢1-45-15 スズナリ横丁2F
※茶沢通り沿い、北沢タウンホール向かい
小田急線・京王井の頭線「下北沢駅」南口徒歩5分

<http://www.cinekita.co.jp>



時代劇 ここにあり
著 川本三郎

市川雷蔵、中村錦之助ら
映画の黄金時代を彩った
スターの活躍を中心に、
血沸き肉躍る
時代劇映画の傑作100余本の
魅力を紹介します
決定的大著
オリジナルポスターなど
図版多数。

平凡社 2,500円(税別)
四六判・592頁 2005年9月23日発売!

10月1日(土) 15:30~17:30
※著者サイン会あり。
受講料: 会員、一般共・1,000円
問合せ先: 池袋コミュニティカレッジ
Tel: 03-5949-5494

燃えよチャンバラ!
川本三郎が語る
傑作時代劇映画の魅力

10人のイラストレーターが
「日本の心」を華麗に表現した珠玉の十篇
BOX絵草紙シリーズ
Vol.1 幕末ヒーロー伝
Vol.2 痛快チャンバラ絵草紙

各セット5冊・ケース入り
各34頁/¥3,150(税込み)

アートン <http://www.artone.co.jp>
〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-19-9 第一ビル9F TEL 03-5459-2751

奇 代 劇

平凡社シネマアートン下北沢共催
川本三郎
セレクション

評論家・川本三郎著
「時代劇ここにあり」
出版記念特別企画
傑作時代劇映画
12作品一挙上映

十月八日(土)~
十月四日(金)

第一週
関の彌太ッペ
股旅 三人やくざ
新座頭市 破れ!唐人剣

第二週
忍びの衆
ひとごろし
子連れ狼 地獄へ行くぞ! 大五郎

第三週
冷飯とおさんとちゃん
いのちぼうにふろう
獣の剣

第四週
宮本武蔵 一乗寺の決斗
真剣勝負
暴れん坊兄弟

「真剣勝負」(1971)

シネマアートン下北沢
<http://www.cinekita.co.jp>



関の彌太ッペ

1963年/東映(京都撮影所)/カラー/89分
●企画:小川貴也・翁長孝雄/監督:山下耕作
原作:長谷川伸/脚本:成沢昌茂/撮影:古谷伸
美術:桂長四郎/音楽:木下忠司
●出演:中村錦之助/木村功/十朱幸代
大坂志郎/夏川静江/鳳八千代

「世の中には苦しいことも悲しいこともたくさんある。でも忘れるこった。忘れて日が暮れりゃ明日になる」。錦之助の名セリフが泣かせる。裏街道を行くしがない渡世人が、清純な娘(十朱幸代)を助け、かばいながら最後、死地に向かってゆく。原作(戯曲)は股旅もの元祖、長谷川伸。



股旅 三人やくざ

1965年/東映(京都撮影所)/カラー/120分
●企画:小川三喜雄・三村敬三/監督:沢島忠
脚本:野上龍雄・笠原和夫・中島貞夫
撮影:古谷伸/美術:井川徳道/音楽:佐藤勝
●出演:仲代達矢/桜町弘子/松方弘樹
藤純子/中村錦之助/入江若葉

三人の渡世人を主人公にしたオムニバス。薄幸な宿場女郎を助けるために命がけて戦う仲代達矢。最後に男の純情を見せるチンピラやくざの松方弘樹。そして虚勢を張ったために窮地に追いこまれる中村錦之助。ストイックな仲代とコミカルな錦之助が好対照。女郎を演じる桜町弘子の美しさも特筆もの。



新座頭市 破れ!唐人剣

1971年/勝プロダクション=大映(京都撮影所)
=東宝/カラー/94分
●製作:勝新太郎・西岡弘善/監督:安田公義
原作:子母沢寛/脚本:山田隆之・安田公義
撮影:牧浦地志/美術:西岡善信/音楽:冨田勲
●出演:勝新太郎/王羽/浜木綿子/寺田路恵

シリーズの異色作。勝新座頭市が中国からやって来た唐人の剣士ジミー・ウォング(王羽)と対決する。地を這うような座頭市の剣と鳥人のように跳躍するジミー・ウォングの剣。いわば地と天の戦い。言葉が通じなかったばかりに二人は戦うことになる。「言葉さえわかれば斬らずにすんだ」という市の嘆きは深い。斬りたくない相手を斬る市のつらさが伝わる。



忍びの衆

1970年/大映(京都撮影所)/白黒/79分
●企画:久保寺生郎/監督:森一生
原作:司馬遼太郎/脚本:山田隆之
撮影:森田富士郎/美術:下石坂成典/音楽:錦木創
●出演:松方弘樹/峰岸隆之介/本郷功次郎
安田道代/南美川洋子/藤村志保

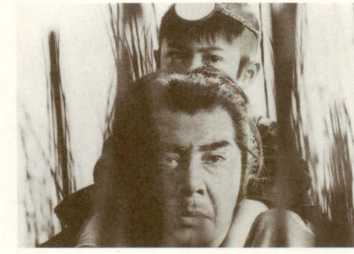
「忍びの者」シリーズといえば市川雷蔵だったが、雷蔵が死去したため松方弘樹に交代した。秀吉の命を受けた伊賀の忍者たちが、柴田勝家に嫁いだお市の方(藤村志保)を堅固な城から奪い出す。男たちの戦いもさることながら戦国武将たちの争いに翻弄されるお市の方の悲しみが胸に迫る。



ひとごころし

1976年/永田プロ=大映=映像京都/カラー/82分
●製作:永田雅一/企画:金丸益美・西岡善信
監督:大洲齋/原作:山本周五郎/脚本:中村努
撮影:牧浦地志/音楽:渡辺宙明
●出演:松田優作/高橋洋子/五十嵐淳子
丹波哲郎/岸田森/桑山正一

時代劇の主人公といえば強い男と決まっているのに、この映画の主人公はなんと刀など握ったことのないような弱侍。それが滅法腕の立つ侍(丹波哲郎)と戦わなければならない。どう戦うか。松田優作が珍しく時代劇でコミカルな味を見せる。



子連れ狼 地獄へ行くぞ!大五郎

1974年/勝プロダクション=東宝/カラー/84分
●製作:若山富三郎・真田正典/監督:黒田義之
原作:小池一雄・小島剛夕/脚本:中村努
撮影:牧浦地志/美術:内藤昭/音楽:村井邦彦
●出演:若山富三郎/富川昌宏/木村功
大木実/瞳順子/石橋蓮司

時代劇の魅力は一匹狼のアウトローが、徒党を組んでやって来る権力側の人間たちを斬り倒してゆくところにある。子連れ狼こと拝一刀が柳生一族と死闘を繰り返す。全編、斬り合いの連続。時代劇というよりアクション映画の迫力。柳生の女刺客(瞳順子)との戦いが見せる。



冷飯とおさんとちゃん

1965年/東映(京都撮影所)/カラー/178分
●製作:大川博/監督:田坂具隆
原作:山本周五郎/脚本:鈴木尚之
撮影:飯村雅彦/美術:鈴木孝俊/音楽:佐藤勝
●出演:中村錦之助/入江若葉/小沢昭一
三田佳子/森光子/伊藤敏孝

時代劇だがチャンバラではない。いわゆる江戸市井もの。山本周五郎の三つの短篇「ひやめし物語」「おさん」「ちゃん」を基にしている。三作すべて錦之助主演というのが変わった趣向。古本好きの若侍を演じる「冷飯」が温かく、ユーモラス。江戸ホームドラマの面白さがある。



いのちぼうにふろう

1971年/俳優座=東宝/白黒/121分
●製作:佐藤正之・岸本吟一・椎野英之
監督:小林正樹/原作:山本周五郎/脚本:隆巴
撮影:岡崎宏三/美術:水谷浩/音楽:武満徹
●出演:仲代達矢/栗原小巻/酒井和歌子
山本圭/中村錦之助/勝新太郎

江戸の場末、深川のふきだまりで暮らすやくざ者たち(仲代達矢、岸田森ら)が、ある町娘(酒井和歌子)が女郎屋に売られると知って、娘を助けるためにひと肌ぬぐ。命を捧げてまで戦うやくざ者の純情。時代劇の真骨頂は、汚れきった男たちが最後に見せる無償の戦いにこそある。



獣の剣

1965年/俳優座=松竹/白黒/85分
●製作:岸本吟一・佐藤正之/監督:五社英雄
脚本:柴英三郎・五社英雄/撮影:土屋俊忠
美術:阿部衛/音楽:津島利章
●出演:平幹二朗/加藤剛/若下志麻/三原葉子
田中邦衛/東野英治郎

藩を追われ浪人となった侍(平幹二朗)と、やはり藩に利用された侍(加藤剛)が追手を迎え撃つ。斬り合いに次ぐ斬り合い。権力に対する怒りがこめられている時、時代劇は燦然と輝く。子供の時に浅草の映画館でチャンバラ映画に夢中になったという五社英雄監督の初期の快作。

text by Saburo KAWAMOTO



宮本武蔵 一乗寺の決斗

1964年/東映(京都撮影所)/カラー/128分
●製作:大川博/監督:内田吐夢/原作:吉川英治
脚本:鈴木尚之・内田吐夢/撮影:吉田貞次
美術:鈴木孝俊/音楽:小杉太一郎
●出演:中村錦之助/入江若葉/木村功
丘さとみ/江原真二郎/高倉健

たった一人の武蔵が七十人を超える吉岡一門と対決する。シリーズの最高作。走る、斬る、また、走り、斬る。泥田のなか、泥だらけになって戦う武蔵は壮絶そのもの。約十八分間にわたる死闘は「七人の侍」と並ぶ時代劇映画史上の白眉。武蔵を慕い続けるお通を演じる入江若葉のういういさも忘れ難い。



真剣勝負

1971年/東宝/カラー/85分
●製作:椎野英之・大木舜二/監督:内田吐夢
原作:吉川英治/脚本:伊藤大輔
撮影:黒田徳三/美術:中古智/音楽:小杉太一郎
●出演:中村錦之助/三國連太郎/沖山秀子
松山秀明/田中浩/岩本弘司

武蔵と鎖鎌の穴戸梅軒(三國連太郎)、その妻女(沖山秀子)との戦い。剣と鎖鎌がぶつかり合う。一日の夕方から翌日の夕方まで。一時間十五分の短い映画は、ただ戦いを描くことだけに徹して息詰まる迫力。名匠、内田吐夢は撮影中、病いに倒れながら、病院で執念の編集作業を続けた。渾身の遺作。



暴れん坊兄弟

1960年/東映(京都撮影所)/カラー/86分
●企画:小川貴也/監督:沢島忠
原作:山本周五郎/脚本:鷹沢和善
撮影:吉田貞次/美術:井川徳道/音楽:鈴木静一
●出演:東千代之介/中村賀津雄/大川恵子
丘さとみ/田中春男/中村錦之助

勧善懲悪の明朗時代劇といえばこの人、沢島忠。東映プログラム・ピクチャアの雄。東千代之介と中村賀津雄の正義感あふれる兄弟が藩内の悪徳家老たちを退治する。定石通りの楽しさ。昼寝が大好きというのんびりした侍、千代之介が最後に丸太棒を振り回して大暴れするのはにびっくり。千代之介がもっとも気に入っていた映画だという。